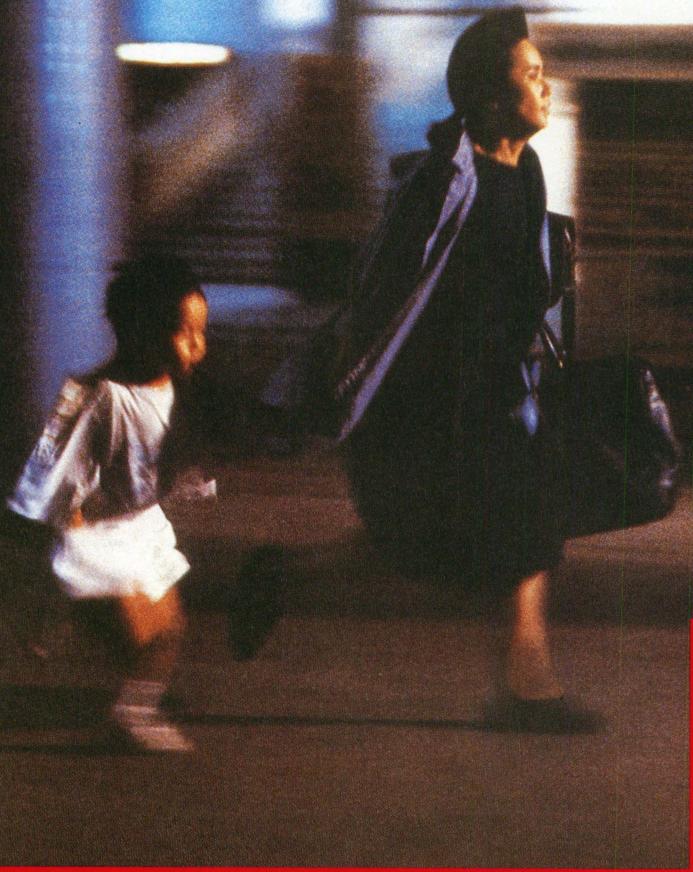


そして…
夜は告白する。



HONG KONG NEW WAVE

ソウル

SOUL
老娘豹騒

カラー作品 香港映画

監督・脚本・シュー・ケイ 美術監督・トニー・オウ 撮影・クリストファー・ドイル(第6回香港アカデミー最優秀撮影賞受賞)
出演・ディニー・イップ ホウ・シャオ・シェン コー・イー・チェン 配給・GAGA(株)ギャガ・コミュニケーションズ

ソウル

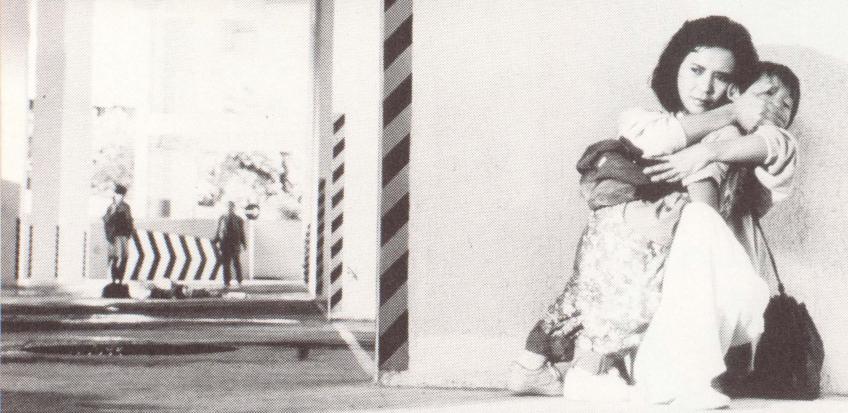
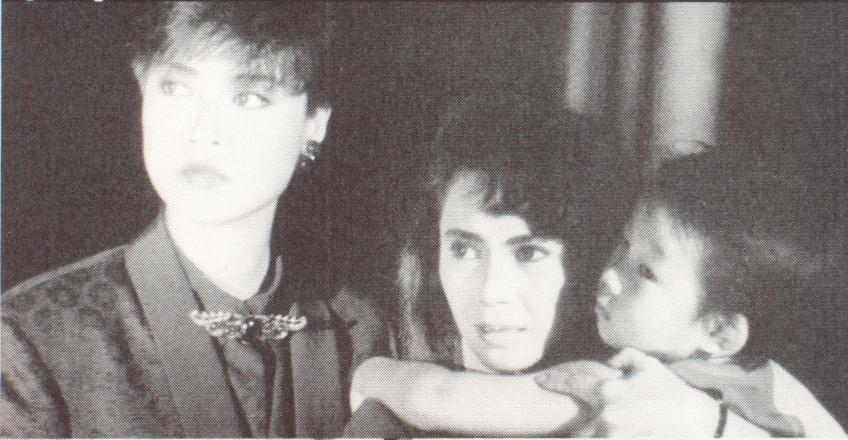
HONG KONG NEW WAVE

SOUL
老娘豹驕

1986年/香港映画/カラー作品/94分
配給 GAGA 株 ギャガ・コミュニケーションズ

そして…夜は告白する。

監督・脚本 シュウ・ケイ/舒琪
製作 シー・ファン/徐楓
美術監督 トニー・オウ/區丁平
撮影 クリストファー・ドイル/杜可風
—第6回香港アカデミー最優秀撮影賞受賞—
音楽 ダニー・チャン/鍾定一
出演 ディニー・イップ/葉德嫻
ホウ・シャオ・シェン/候孝賢
コー・イー・チェン/柯一正
エレイン・ジン/金燕玲
サンディー・ラム/林珊珊
ジャッキー・チョン/張学友



ディニーは、警察に勤める夫のディビッドとその日まで幸せな結婚生活を送っていた。

夫の突然の自殺、殺された夫の愛人、残された夫の私生児エン。あまりの突然の出来事に混乱する、ディニー。そんな、ディニーとエンの背後に迫る殺し屋の影。——香港・マカオ・台湾——夜の大都会を舞台に、決死の逃避行が始まる。

**HONG KONG NEW WAVE
日本上陸**

70年代末から80年代に入り、欧米への留学経験のある若手監督達が、香港映画界において活躍を始めた。(アレン・フォン、イム・ホー監督など)その作風はどれも、ひとりのスターやひとつのアイデアに頼ることなく、人間の生を深く見つめ様々なタッチで描いたものである。その中で、サスペンスの傑作「ソウル」が、ようやく日本で公開される。この乾いたタッチ、スピーディーな展開は、ニューウェーブを代表する作品だけに、目を離すことができないものとなっている。

「ソウル」その多彩な顔ぶれ

本作品の監督・脚本を手がけたシュウ・ケイは、香港フィルム・フェスティバルのプログラム・コーディネーター、映画会社D & Bの宣伝プロデューサー、映画誌「電影」の編集長などを勤めた才人で、「ソウル」は、2作目となる。プロデューサーに「山中伝奇」の主演女優シー・ファン。美術監督に、「夢中人」の監督トニー・オウ。撮影にオーストラリア人カメラマンのクリストファー・ドイル。キャストには、主役のディニーを「サイクロンZ」「ファントム・ブライド」のディニー・イップ。ディニーを助けるボーイ・ボーイを、「童年往事(阿孝の世界)」「恋恋風塵」など台湾を代表する監督ホウ・シャオ・シェン。他にも、やはり台湾の監督コー・イー・チェン、人気アイドルのサンディー・ラム、ジャッキー・チョンとなっている。

10月よりレイトロードショー

シネセゾン 渋谷

特別鑑賞券1,200円 絶賛発売中
(当日/一般1,500円 学生1,300円)

渋谷道玄坂 ザ・プライム6階 03(770)1721

連日9:20PM上映

(毎土曜を除く)11:05PM終映

●特別鑑賞券は都内各プレイガイド、チケットセゾン、チケットぴあ、セゾン系各劇場窓口にてお求め下さい。